

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 3 月 3 日 (2016.3.3)

【公開番号】特開 2016-7030 (P2016-7030A)

【公開日】平成 28 年 1 月 14 日 (2016.1.14)

【年通号数】公開・登録公報 2016-003

【出願番号】特願 2015-157400 (P2015-157400)

【国際特許分類】

H 0 4 W 52/24 (2009.01)

H 0 4 W 52/42 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 52/24

H 0 4 W 52/42

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 1 月 18 日 (2016.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信のための装置であって、

少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つの高速他セクタ干渉 (OSI) 指標を受信し、各部分区域は、システム帯域幅の異なる部分に対応する、ここにおいて、各高速 OSI 指標は、前記システム帯域幅の異なる部分にわたる干渉の短期平均に基づいて決定される、

前記システム帯域幅に関する通常の OSI 指標を受信し、ここにおいて、前記通常の OSI 指標は、前記システム帯域幅にわたる干渉の長期平均に基づいて決定される、

前記少なくとも 1 つの高速 OSI 指標および前記通常の OSI 指標に基づいて送信電力を決定する

ように構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記少なくとも 1 つのプロセッサに結合されたメモリと
を備える、無線通信のための装置。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記少なくとも 1 つの高速 OSI 指標に基づいて、前記少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つのデルタを調整し、各部分区域に関する送信電力を、前記部分区域に関するデルタに基づいて決定するように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、閉ループ電力制御に基づいて、基準チャネルに関する送信電力を決定し、各部分区域に関する前記送信電力を、前記基準チャネルに関する前記送信電力、および前記部分区域に関する前記デルタに基づいて決定するように構成される、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記部分区域に関するすべての OSI 指標が、高い干渉が無いことを示している各部分区域に関する前記デルタを増加し、前記部分区域に関するいずれかの OSI 指標が、高い干渉を示している各部分区域に関する前記デルタを

低減するように構成される請求項 2 に記載の装置。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、少なくとも 1 つのインタレースの中の前記少なくとも 1 つの部分区域に関する前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を受信し、ここで、各インタレースは、所定のフレーム数だけ間隔がつけられたフレームを含む、

各インタレースの中の各部分区域に関するデルタを、前記インタレースの中の前記部分区域に関して受信された O S I 指標に基づいて調整し、

各インタレースの中の各部分区域に関する送信電力を、前記インタレースの中の前記部分区域に関する前記デルタに基づいて決定する

ように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、モニタセットの中の少なくとも 1 つの隣接セクタから前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を受信するように構成され、隣接セクタに関するチャネル利得、およびサービングセクタに関するチャネル利得に基づいて、前記モニタセットを更新するように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

無線通信のための方法であって、

少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つの高速他セクタ干渉 (O S I) 指標を受信することと、各部分区域は、システム帯域幅の異なる部分に対応する、ここにおいて、各高速 O S I 指標は、前記システム帯域幅の異なる部分にわたる干渉の短期平均に基づいて決定される、

前記システム帯域幅に関する通常の O S I 指標を受信することと、ここにおいて、前記通常の O S I 指標は、前記システム帯域幅にわたる干渉の長期平均に基づいて決定される

、
前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標および前記通常の O S I 指標に基づいて送信電力を決定することと

を備える、無線通信のための方法。

【請求項 8】

前記送信電力を前記決定することは、

前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標に基づいて前記少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つのデルタを調整することと、

各部分区域に関する送信電力を、前記部分区域に関するデルタに基づいて決定することと

を備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つのデルタを前記調整することは、

前記部分区域に関するすべての O S I 指標が、高い干渉が無いことを示している各部分区域に関する前記デルタを増加することと、

前記部分区域に関するいずれかの O S I 指標が、高い干渉を示している各部分区域に関する前記デルタを低減することと

を備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を前記受信することは、

少なくとも 1 つのインタレースの中の前記少なくとも 1 つの部分区域に関する前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を受信することと、ここで、各インタレースは、所定のフレーム数だけ間隔がつけられたフレームを含む、

を備え、

前記送信電力を前記決定することは、

各インタレースの中の各部分区域に関するデルタを、前記インタレースの中の前記部分区域に関して受信された高速 O S I 指標に基づいて調整することと、

各インタレースの中の各部分区域に関する送信電力を、前記インタレースの中の前記部分区域に関する前記デルタに基づいて決定することと

を備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を前記受信することは、

モニタセットの中の少なくとも 1 つの隣接セクタから前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を受信することと

隣接セクタに関するチャンネル利得、およびサービングセクタに関するチャンネル利得に基づいて、前記モニタセットを更新することと

を備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 1 2】

無線通信のための装置であって、

少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つの高速他セクタ干渉 (O S I) 指標を受信するための手段と、各部分区域は、システム帯域幅の異なる部分に対応する、ここにおいて、各高速 O S I 指標は、前記システム帯域幅の異なる部分にわたる干渉の短期平均に基づいて決定される、

前記システム帯域幅に関する通常の O S I 指標を受信するための手段と、ここにおいて、前記通常の O S I 指標は、前記システム帯域幅にわたる干渉の長期平均に基づいて決定される、

前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標および前記通常の O S I 指標に基づいて送信電力を決定するための手段と

を備える、無線通信のための装置。

【請求項 1 3】

前記送信電力を前記決定するための手段は、

前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標に基づいて前記少なくとも 1 つの部分区域に関する少なくとも 1 つのデルタを調整するための手段と、

各部分区域に関する送信電力を、前記部分区域に関するデルタに基づいて決定するための手段と

を備える、請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記少なくとも 1 つのデルタを前記調整するための手段は、

前記部分区域に関するすべての O S I 指標が、高い干渉が無いことを示している各部分区域に関する前記デルタを増加するための手段と、

前記部分区域に関するいずれかの O S I 指標が、高い干渉を示している各部分区域に関する前記デルタを低減するための手段と

を備える請求項 1 3 に記載の装置。

【請求項 1 5】

前記少なくとも 1 つの O S I 指標を前記受信するための手段は、

少なくとも 1 つのインタレースの中の前記少なくとも 1 つの部分区域に関する前記少なくとも 1 つの高速 O S I 指標を受信するための手段、ここで、各インタレースは、所定のフレーム数だけ間隔がつけられたフレームを含む、

を備え、

前記送信電力を前記決定するための手段は、

各インタレースの中の各部分区域に関するデルタを、前記インタレースの中の前記部分区域に関して受信された高速 O S I 指標に基づいて調整するための手段と、

各インタレースの中の各部分区域に関する送信電力を、前記インタレースの中の前記部分区域に関する前記デルタに基づいて決定するための手段と

を備える、請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 6】

前記少なくとも 1 つの O S I 指標を前記受信するための手段は、

モニタセットの中の少なくとも１つの隣接セクタから前記少なくとも１つの高速 ＯＳＩ 指標を受信するための手段と、

隣接セクタに関するチャネル利得、およびサービングセクタに関するチャネル利得に基づいて、前記モニタセットを更新するための手段と
を備える、請求項 1 2に記載の装置。

【請求項 1 7】

命令を備える非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記命令は、機械によって実行されるとき、前記機械に、

少なくとも１つの部分区域に関する少なくとも１つの高速他セクタ干渉（ＯＳＩ）指標を受信させ、各部分区域は、システム帯域幅の異なる部分に対応し、ここにおいて、各高速 ＯＳＩ 指標は、前記システム帯域幅の異なる部分にわたる干渉の短期平均に基づいて決定される、

前記システム帯域幅に関する通常の ＯＳＩ 指標を受信し、ここにおいて、前記通常の ＯＳＩ 指標は、前記システム帯域幅にわたる干渉の長期平均に基づいて決定される、

前記少なくとも１つの高速 ＯＳＩ 指標および前記通常の ＯＳＩ 指標に基づいて送信電力を決定させる

非一時的コンピュータ可読媒体。